

## 近現代史(52) 「独ソ戦と太平洋戦争」

○今回のポイント

ドイツのバルバロッサ作戦は失敗し、戦争の長期化を強いられるようになる。  
日本は開戦約半年後の42年6月ミッドウェー海戦で空母4隻を失い戦争の主導権を失った。

### 【独ソ戦と太平洋戦争】

#### (1)独ソ戦開始

①[1. バルバロッサ作戦]⇒冬が訪れる前にソ連軍を破りスターリン体制を崩壊させる予定。

A) [2. 6月22日]…ドイツが独ソ不可侵条約を無視し、イタリア・ルーマニア・フィンランド・ハンガリーとともにソ連を奇襲

B) ドイツ軍の進撃…レニングラード近郊に達し、キエフを陥落させ、モスクワに迫る！

※スターリンは「3. 大祖国戦争」と位置付け「焦土作戦」で防衛したが、時代遅れの装備と拙劣な指揮のために甚大な損害を被った。

C) [4. モスクワ攻防戦]…首都モスクワまで迫ったドイツ軍であったが、冬の到来とともに戦力が低下。12月5日にソ連は反抗に転じた。

⇒独ソ戦はドイツにとって予想外の長期戦に突入！

#### ②ソ連外交の転換

[5. 英ソ軍事同盟](1941)を結び、英仏と強調をはかるため[6. コミンテルン]を解散(1943)

#### (2)ドイツの戦争経営

①短期戦に失敗し戦争経済を支える必要性

A) 占領地から工業資源・食料を接收

B) 数百万の外国人をドイツに連行して強制労働につかせる

C) 支配地域にも[7. 人種主義政策]を強制

⇒多数のユダヤ人やスラヴ系の人々を[8. アウシュヴィッツ]などの強制収容所で処刑

②占領地域におけるドイツ支配への抵抗

・レジスタンス、武装抵抗運動([9. パルチザン])

#### (3)日本の南進策

☆日中戦争長期化で国力消耗 ⇒ 状況打開のため南方進出

①[10. 日独伊三国同盟](1940.9)…独の軍事的成功直後にベルリンで調印。日本の米英との対立が決定的になった。

②[11. 北部仏印進駐](1940.9)…フランスの降伏を契機に日本軍が仏領インドシナの北部へ進駐。

③[12. 日ソ中立条約](1941.4)…南方進出をはかる日本とドイツのバルカン進出に備えたソ連が相互不可侵・中立維持などを約束。期限は5年であったがソ連は45年2月のヤルタ会談でドイツ降伏後の3か月以内での対日参戦を表明した。

④[13. 南部仏印進駐](1941.7)…日米会談中に日仏間議定書を交換して南部に進駐。露骨に南進の意図を示してアメリカを硬化させた。

#### (4)アメリカの対応と太平洋戦争の開戦

- ①[14. 武器貸与法] (1941.3)…アメリカは中立を保っていたがイギリス・ソ連に武器や必需品を送り、反ファシズムを明確化。
- ②[15. ABCD ライン] (1941 夏)…日本の南方進出を牽制、日本への石油供給を停止。アメリカ、ブリテン、チャイナ、ダッチにより形成。
- ③[16. 日米交渉] の行き詰まり (1941.4~10.)…近衛内閣によって交渉開始。中国からの日本軍撤退と三国同盟からの脱退が中心問題となった。日本軍部は譲らず、交渉中に日ソ中立条約締結、南部仏印進駐を行い、アメリカを硬化させた。10月、近衛内閣は東条内閣と交替し、開戦が最終決定された。
- ④1941年12月8日…[17. 真珠湾] & [18. マレー半島] 攻撃⇒米英に宣戦し、太平洋戦争に突入。

#### (5)日本の戦争経営

☆[19. 大東亜共栄圏]…日本を盟主とする東アジアの経済・政治・軍事ブロック。東アジアから白人所億の植民地支配を廃し、アジア諸民族の共存・共栄をうたった。だが実際には占領した諸地域の人々を搾取し、強制労働させ、アジア諸民族の反抗を招くことになった。

##### ①[20. 東南アジア制圧] (1942.1~5)

■マレー・香港・シンガポール・インドネシア・フィリピン・ソロモン諸島を占領し、ミャンマーを征服。

・フィリピン・ミャンマー ⇒ 親日政権

・インドネシア ⇒ 親日組織

・インドシナ・タイ([21. ピブン] 首相) ⇒ 日本との協力を声明させる。

##### ②国内状況

・開戦後、軍部の権力が強大になり、言論や報道が厳しく統制。

##### ③朝鮮情勢

・1930年代末から「[22. 創氏改名]」などの同化政策が強められる。

・開戦後、日本の支配が過酷さを増す

⇒ 労働力不足を補うために労働者が日本本土へ強制連行

⇒ 戦争末期には[23. 徴兵制]も適用される。

#### (6)日本の植民地経営

##### ①東南アジア経営

A) 占領目的…[24. 資源収奪]とそれに必要な治安確保

B) [25. 軍政]…日本語教育や神社崇拝の強制など、現地の歴史や文化を無視した政策が行われる。

C) シンガポール、マレー、フィリピン…住民への残虐行為、捕虜を含む強制労働が多発。住民の激しい反感を呼び、日本軍は各地で抵抗運動に直面。

##### ②[26. ミッドウェー海戦]敗退(1942年6月) 太平洋戦争の転換点となった日米空母機動部隊の激突!

A) 目的：ミッドウェー島の占領とアメリカ機動部隊の壊滅を狙う!

B) 戦いの推移：空母「エンタープライズ」と「ヨークタウン」の艦上爆撃機が空母「赤城」「加賀」「蒼龍」の3隻に致命的損害を与える。無傷で残された空母「飛龍」は空母「ヨークタウン」を大破させるが、アメリカ艦上機により「飛龍」も大破。結局、日本の空母4隻は沈没。「ヨークタウン」は潜水艦「伊168」の雷撃で撃沈。

C) 結果・影響：ミッドウェー海戦は日本の大敗に終わり、[27. 艦隊空母]4隻を失い、戦争の主導権も喪失した。